



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月8日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4923 URL <https://www.cota.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英
問合せ先責任者 (役職名)取締役広報・IR部長 (氏名)西村 充弘 TEL (0774)44-4923
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月23日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,376	2.6	1,831	△4.7	1,834	△6.1	1,304	△3.3
2024年3月期	9,136	3.8	1,921	△4.9	1,953	△7.7	1,349	△13.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	46.81	—	11.7	12.4	19.5
2024年3月期	47.78	—	12.7	13.7	21.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	14,877	11,207	75.3	403.90
2024年3月期	14,801	11,039	74.6	391.00

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,207百万円 2024年3月期 11,039百万円

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	998	△389	△1,136	3,167
2024年3月期	2,168	△1,212	△485	3,694

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	513	38.1	4.8
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	554	42.7	5.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		40.6	

(注) 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,668	3.1	1,916	4.6	1,948	6.2	1,368	4.9	49.30

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	32,934,663 株	2024年3月期	32,934,663 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	5,185,201 株	2024年3月期	4,699,723 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	27,870,266 株	2024年3月期	28,238,612 株

（注） 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や円安に伴う物価上昇による個人消費への影響が懸念される等、先行きは不透明な状況が続いております。

美容業界におきましては、美容室経営の二極化が進んでおり、多くの美容室では来店客数の減少や客単価の伸び悩み、生産性の低下等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「女性は髪からもっと美しくなれる」というコーポレートスローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行いました。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントの主力ブランド「コタ アイ ケア」を中心に美容室での販売を推進することで、多くの「女性のキレイ」を髪から応援しております。また、創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

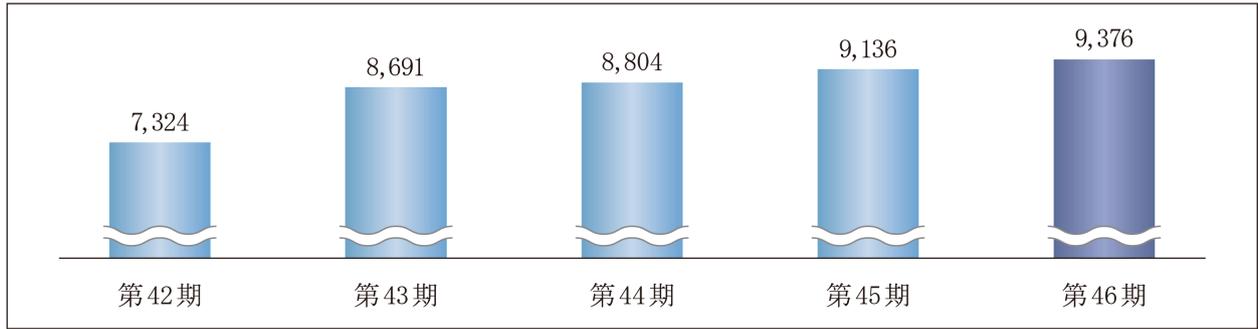
売上高につきましては、2023年5月に発売した「コタエイジング バウンスアップ」の反動減があったものの、2024年8月に発売した整髪料の新製品「コタクチュール ベース」の販売が好調であったことにより、前期実績を上回りました。

また、売上原価につきましては増収により増加し、販売費及び一般管理費につきましては、人件費等の増加により、前期実績を上回りました。

これらの結果、当事業年度につきましては、売上高は9,376百万円（前期比2.6%増）と27期連続の増収（過去最高）、営業利益は1,831百万円（前期比4.7%減）、経常利益は1,834百万円（前期比6.1%減）、当期純利益は1,304百万円（前期比3.3%減）となりました。

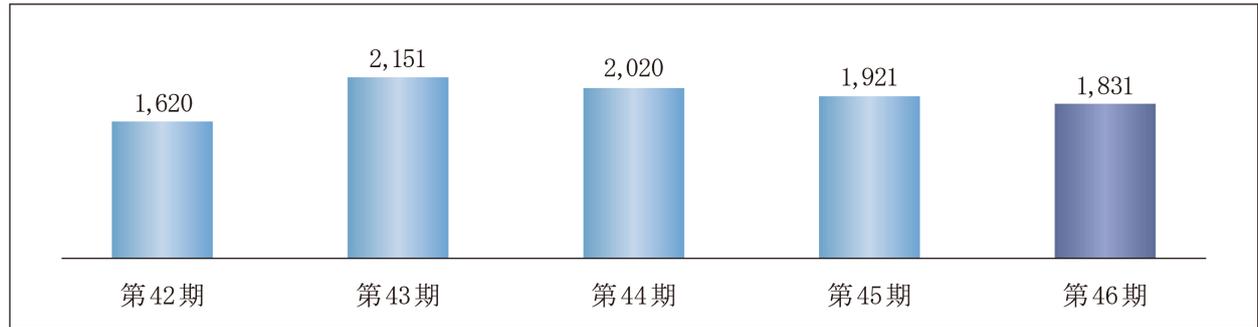
売上高

(単位:百万円)



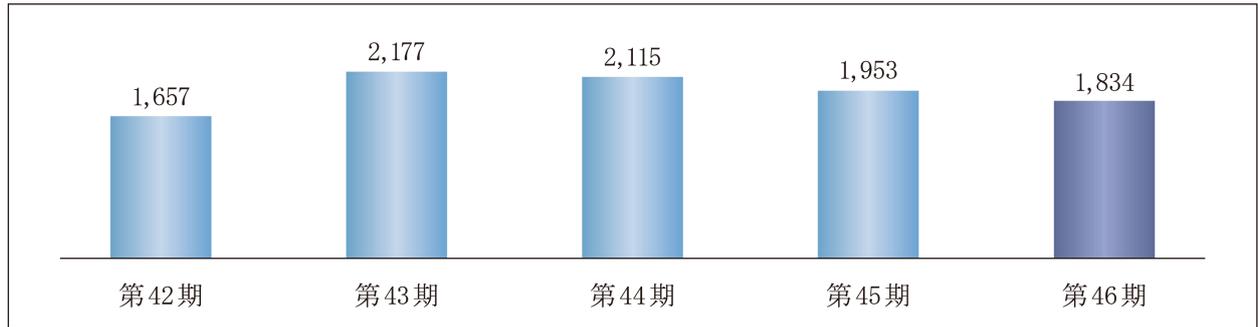
営業利益

(単位:百万円)



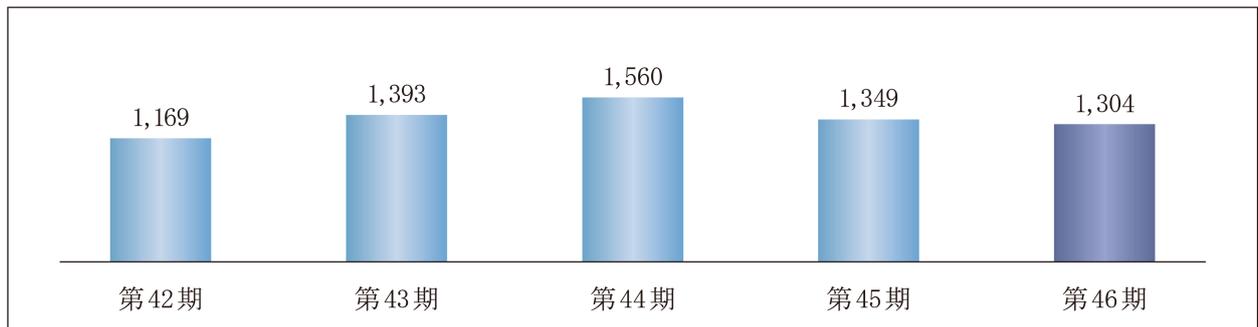
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第43期の期首から適用しており、第42期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

なお、当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は以下のとおりであります。

区分	前事業年度		当事業年度		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレタリー	7,121	73.5	6,854	68.8	△267	△3.8
整髪料	1,661	17.2	2,195	22.0	533	32.1
カラー剤	259	2.7	286	2.9	27	10.5
育毛剤	454	4.7	452	4.5	△1	△0.3
パーマ剤	98	1.0	99	1.0	1	1.1
その他	86	0.9	81	0.8	△4	△5.0
小計	9,681	100.0	9,970	100.0	289	3.0
売上高控除	△544	—	△593	—	△49	—
合計	9,136	—	9,376	—	239	2.6

当社は、2つのミッションである「世の中の美容室を一軒でも多く近代経営に導く」と「世の中の女性を一人でも多く髪から美しくする」を実現するために、トイレタリーの販売を中心とした「店販」を推進しながら、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング（コンサルティング・セールス）を展開することで、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレタリーの割合は、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(総資産)

当事業年度の総資産は、前事業年度から76百万円増加し、14,877百万円となりました。

主な要因としては、現金及び預金が527百万円減少し、売掛金が194百万円、商品及び製品が189百万円、土地が129百万円、ソフトウェア仮勘定が105百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度の負債は、前事業年度から90百万円減少し、3,670百万円となりました。

主な要因としては、未払金が78百万円増加し、未払消費税等が83百万円、退職給付引当金が56百万円、未払法人税等が42百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度の純資産は、前事業年度から167百万円増加し、11,207百万円となりました。

主な要因としては、自己株式が623百万円増加し、利益剰余金が791百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は、75.3%（前事業年度74.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末から527百万円減少し、3,167百万円（前期比14.3%減）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、998百万円（前期比1,169百万円減）となりました。

収入の主な要因としては、税引前当期純利益1,834百万円、減価償却費367百万円によるものであります。

支出の主な要因としては、法人税等の支払額589百万円、棚卸資産の増加297百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、389百万円（前期比822百万円減）となりました。

収入の主な要因としては、定期預金の払戻による収入4,000百万円によるものであります。

支出の主な要因としては、定期預金の預入による支出4,000百万円、有形固定資産の取得による支出317百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、1,136百万円（前期比650百万円増）となりました。

支出の主な要因としては、自己株式の取得による支出623百万円、配当金の支払額513百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年3月期につきましては、各種政策の効果もあり、雇用・所得環境の改善や景気の緩やかな回復が見込まれます。一方で、原材料価格の高騰等による物価への影響、金利・為替の変動等による経済への影響から景気の先行きは依然として不透明な状況が予想されます。美容業界におきましては、引き続き美容室経営の二極分化により厳しい状況が続く見通しですが、美容室の業績向上に資することができる独自のビジネスモデルである「トイレットリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を展開することで、お取引先美容室のより一層の業績向上に取り組み、美容業界の発展と近代化に注力する考えであります。

2026年3月期の業績予想につきましては、引き続き、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」を中心としたトイレットリーを推進し、拡販を図るとともに、さらなる成長のための人材の獲得と育成、給与水準の引上げ等を中心とした販売費及び一般管理費の増加等を見込んでおります。

これらの結果、2026年3月期の業績は、売上高9,668百万円、営業利益1,916百万円、経常利益1,948百万円、当期純利益は1,368百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業ドメインは現在、主に日本国内であることから、当面は日本基準を採用することとしております。今後、海外での活動状況や、外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,694,622	5,167,478
受取手形	10,798	—
売掛金	1,380,218	1,574,566
商品及び製品	1,246,956	1,436,324
仕掛品	58,455	55,660
原材料及び貯蔵品	475,119	585,686
前払費用	38,445	50,895
その他	7,513	28,328
貸倒引当金	△176	△756
流動資産合計	8,911,954	8,898,184
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,167,197	4,177,835
減価償却累計額	△1,645,673	△1,796,675
建物(純額)	2,521,524	2,381,160
構築物	145,437	175,726
減価償却累計額	△78,441	△84,791
構築物(純額)	66,995	90,934
機械及び装置	1,100,535	1,135,986
減価償却累計額	△785,392	△857,311
機械及び装置(純額)	315,142	278,675
車両運搬具	171,633	172,366
減価償却累計額	△141,620	△137,867
車両運搬具(純額)	30,012	34,499
工具、器具及び備品	656,926	664,282
減価償却累計額	△550,988	△608,762
工具、器具及び備品(純額)	105,937	55,519
土地	1,950,625	2,079,731
建設仮勘定	8,906	12,760
有形固定資産合計	4,999,144	4,933,280
無形固定資産		
ソフトウェア	66,615	55,660
ソフトウェア仮勘定	—	105,871
その他	6,199	6,182
無形固定資産合計	72,815	167,714
投資その他の資産		
投資有価証券	141,919	191,837
長期貸付金	14,068	11,333
長期前払費用	7,199	5,611
差入保証金	225,162	222,659
繰延税金資産	424,982	443,522
その他	3,800	3,800
投資その他の資産合計	817,132	878,764
固定資産合計	5,889,092	5,979,758
資産合計	14,801,046	14,877,943

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	226,027	197,123
未払金	825,981	904,813
未払費用	214,953	214,904
未払法人税等	586,750	544,193
未払消費税等	176,402	93,119
預り金	49,925	31,286
賞与引当金	277,749	296,186
役員賞与引当金	—	1,562
その他	12,240	4,420
流動負債合計	2,370,029	2,287,609
固定負債		
退職給付引当金	214,801	158,609
役員退職慰労引当金	745,260	783,440
資産除去債務	260,669	261,313
長期預り保証金	170,300	179,100
固定負債合計	1,391,031	1,382,463
負債合計	3,761,060	3,670,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金		
資本準備金	330,800	330,800
その他資本剰余金	311,558	311,683
資本剰余金合計	642,358	642,483
利益剰余金		
利益準備金	46,800	46,800
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	74,884	71,021
別途積立金	4,100,000	4,100,000
繰越利益剰余金	8,976,706	9,771,730
利益剰余金合計	13,198,390	13,989,551
自己株式	△3,189,092	△3,812,430
株主資本合計	11,039,456	11,207,404
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	528	466
評価・換算差額等合計	528	466
純資産合計	11,039,985	11,207,870
負債純資産合計	14,801,046	14,877,943

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
製品売上高	9,050,807	9,294,890
商品売上高	34,372	30,746
その他	51,803	51,111
売上高合計	9,136,983	9,376,748
売上原価		
製品期首棚卸高	1,169,281	1,241,402
当期製品製造原価	2,839,526	3,069,199
合計	4,008,808	4,310,602
製品他勘定振替高	34,801	49,433
製品期末棚卸高	1,241,402	1,431,279
製品売上原価	2,732,604	2,829,889
商品期首棚卸高	6,418	5,553
当期商品仕入高	30,796	27,783
合計	37,215	33,337
商品他勘定振替高	3,007	3,358
商品期末棚卸高	5,553	5,045
商品売上原価	28,653	24,933
売上原価合計	2,761,258	2,854,822
売上総利益	6,375,725	6,521,925
販売費及び一般管理費	4,453,813	4,689,971
営業利益	1,921,912	1,831,953
営業外収益		
受取利息	1,775	4,343
有価証券利息	280	626
受取配当金	1,575	2,753
受取賃貸料	4,497	208
業務受託料	9,600	9,600
その他	17,081	12,420
営業外収益合計	34,810	29,952
営業外費用		
支払手数料	—	23,198
固定資産除却損	3,094	3,468
その他	352	992
営業外費用合計	3,446	27,659
経常利益	1,953,276	1,834,247
税引前当期純利益	1,953,276	1,834,247
法人税、住民税及び事業税	620,442	548,244
法人税等調整額	△16,456	△18,520
法人税等合計	603,986	529,724
当期純利益	1,349,289	1,304,523

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	387,800	330,800	311,551	642,351	46,800	77,868	4,100,000	8,091,341	12,316,010
当期変動額									
剰余金の配当								△466,909	△466,909
当期純利益								1,349,289	1,349,289
固定資産圧縮積立金の取崩						△2,984		2,984	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			7	7					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	7	7	—	△2,984	—	885,364	882,380
当期末残高	387,800	330,800	311,558	642,358	46,800	74,884	4,100,000	8,976,706	13,198,390

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,169,785	10,176,377	1,035	1,035	10,177,412
当期変動額					
剰余金の配当		△466,909			△466,909
当期純利益		1,349,289			1,349,289
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△19,314	△19,314			△19,314
自己株式の処分	6	13			13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△506	△506	△506
当期変動額合計	△19,307	863,079	△506	△506	862,573
当期末残高	△3,189,092	11,039,456	528	528	11,039,985

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	387,800	330,800	311,558	642,358	46,800	74,884	4,100,000	8,976,706	13,198,390
当期変動額									
剰余金の配当								△513,362	△513,362
当期純利益								1,304,523	1,304,523
固定資産圧縮積立金の取崩						△3,862		3,862	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			124	124					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	124	124	—	△3,862	—	795,023	791,160
当期末残高	387,800	330,800	311,683	642,483	46,800	71,021	4,100,000	9,771,730	13,989,551

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,189,092	11,039,456	528	528	11,039,985
当期変動額					
剰余金の配当		△513,362			△513,362
当期純利益		1,304,523			1,304,523
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△623,444	△623,444			△623,444
自己株式の処分	106	230			230
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△62	△62	△62
当期変動額合計	△623,338	167,947	△62	△62	167,884
当期末残高	△3,812,430	11,207,404	466	466	11,207,870

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,953,276	1,834,247
減価償却費	344,968	367,419
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	99	580
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,730	18,437
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	1,562
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△26,330	△56,191
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	42,267	38,179
受取利息及び受取配当金	△3,631	△7,723
売上債権の増減額 (△は増加)	62,989	△183,549
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△108,799	△297,141
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,372	△28,904
その他	398,833	△105,950
小計	2,740,777	1,580,965
利息及び配当金の受取額	3,322	7,462
法人税等の支払額	△576,035	△589,866
補助金の受取額	400	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,168,464	998,561
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	4,000,000
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△50,000
投資有価証券の償還による収入	150,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,253,033	△317,993
無形固定資産の取得による支出	△9,250	△22,499
差入保証金の差入による支出	△931	△9,359
差入保証金の回収による収入	2,296	11,862
その他	△1,291	△1,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,212,210	△389,415
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△19,314	△623,444
自己株式の売却による収入	13	230
配当金の支払額	△466,542	△513,077
財務活動によるキャッシュ・フロー	△485,842	△1,136,290
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	470,412	△527,144
現金及び現金同等物の期首残高	3,224,210	3,694,622
現金及び現金同等物の期末残高	3,694,622	3,167,478

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書関係)

前事業年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「補助金収入」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当事業年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「補助金収入」400千円、「その他」16,681千円は、「その他」17,081千円として組み替えております。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

前事業年度において、独立掲記しておりました「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「補助金収入」は、重要性が乏しくなったため、当事業年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「補助金収入」△400千円、「その他」399,233千円は、「その他」398,833千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社は美容室向けの頭髮用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

1 関連会社に関する事項

当社は、関連会社を有していません。

2 開示対象特別目的会社に関する事項

当社は、開示対象特別目的会社を有していません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	391.00円	403.90円
1株当たり当期純利益	47.78円	46.81円

(注) 1 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。なお、各事業年度の1株当たり情報の算定に用いられた株式数には、端数株式を含んでおります。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	1,349,289	1,304,523
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,349,289	1,304,523
普通株式の期中平均株式数(株)	28,238,612	27,870,266